

# 一般質問通告表

令和元年第5回沖縄県議会(定例会)

10月02日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	糸洲 朝則(公明党)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 知事の政治姿勢について

#### (1) 持続可能な開発目標(SDGs)について

猛暑や集中豪雨、台風、地震などの自然災害が、日本を含め世界各地で起きている。開発等による自然破壊、海洋汚染は、自然資源の減少など、生態系への影響も出ている。こうした中、地球の未来に危機感を持った国際社会は、持続可能な開発目標「SDGs宣言」を2015年9月ニューヨークの国連本部において採択した。沖縄県においても、玉城知事を先頭に万国津梁会議で議論を進め、新たな振興計画にSDGsの理念を盛り込むとの報道がなされている。そこで伺います。

ア 知事のSDGsに対する所見と取り組みについて

イ 万国津梁会議での議論と今後の展望について

ウ 各種団体、企業への参加促進について

エ 県民への普及、啓発の進め方について

オ 学校現場でのSDGsの取り組みについて

#### (2) 「食品ロス削減法」に関連して伺います。

ことしの5月に「食品ロス削減法」が成立した。10月の同法施行を受けて、国の基本方針が定められ、それを踏まえて、地方自治体の「推進計画策定」などの取り組みもスタートする予定ですが、県の取り組みについて伺います。

#### (3) 那覇軍港移設の進捗状況について

#### (4) 国立自然史博物館誘致の取り組みについて

#### (5) 「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の世界遺産登録への取り組みについて

### 2 防災減災対策について

#### (1) 外国人観光客を災害から守る対策について

内閣府は、2019年度の沖縄振興予算で「沖縄観光防災力強化支援事業費」として、9億5000万円を計上したが、その取り組みについて伺う。

#### (2) 去る9月10日、自公連名で、宮腰光寛沖縄担当相(当時)へ、防犯カメラ設置事業への補助継続の要望をしたが、県の考えを伺う。

### 3 農林水産部関連について

#### (1) トウモロコシやサトウキビ、稲などの植物に被害を与える害虫のガ「ツマジロクサヨトウ」による被害状況及び対策について伺う。

#### (2) 天敵農法普及の現状と県の取り組みについて伺う。

#### (3) 豚コレラ侵入防止対策及び感染対策について伺う。

#### (4) おきなわ山羊改良基盤整備事業及びヤギ生産振興について伺う。

#### (5) 美ら島財団が、小魚ミジユンを捕獲、畜養する「魚類捕獲装置」を開発し、特許を取得し、今後のカツオ漁の再興に期待されるが県の考えと取り組みについて伺う。

### 4 商工労働部関連について

#### (1) 那覇空港の貨物エリアの企業誘致の進捗状況について伺う。

(2) 熊本の崇城大学と琉球エアークommューターとの間で、パイロット養成事業の連携について伺う。

5 離島振興について

(1) 含蜜糖(黒糖)の在庫状況と対策について伺う。

(2) 多良間村の豊年祭「八月踊り」が2022年に国連教育科学文化機関(ユネスコ)の世界遺産登録の候補に挙げられているが、県の対応について伺う。

(3) 小規模離島における、一般ごみ及び産業廃棄物の処理状況及び対策について伺う。

(4) 南部離島における廃棄物処理困難物の回収ルートの広域化及び輸送費の補助制度について伺う。

(5) 小規模離島における簡易屠畜場設置について伺う。

6 我が党の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

令和元年第5回沖縄県議会(定例会)

10月02日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	金城 勉(公明党)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

- 1 日米地位協定改定について取り組みと知事の認識について
  - (1) 政府が不平等な地位協定改定に否定的である理由をどう考えるか。
  - (2) 日米地位協定合意議事録についての認識を伺う。
- 2 全世代型社会保障制度について
  - (1) 今回の消費税アップによる税収額と用途について概略を説明してください。
  - (2) 来る10月から3歳から5歳までの幼稚園、保育所、認定こども園などを利用する子供たちの利用料が無償化されます。県内における制度実施は順調に進んでいるか。
  - (3) 認可外保育施設の無償化について、対象となる施設数、児童数、実施の見通しなどはどうか。
  - (4) 幼児教育の無償化に伴い、給食費徴収のあり方について保育園関係者から徴収業務の増加や保護者とのトラブルなどを懸念する動きや給食費無償化要望などの動きがありますが、県の認識を伺います。
  - (5) 来年4月から私立高校の授業料無償化が始まります。生徒への周知、手続の進捗状況、対象人数を伺います。
  - (6) 大学・短大・専門学校等、高等教育の修学支援新制度について、①授業料等減免制度 ②給付型奨学金の支給拡充の内容と周知の取り組みを伺います。
  - (7) 低年金者への年金生活者支援給付金の県内の対象者数や周知の取り組み状況を伺います。
  - (8) 未婚のひとり親家庭に対する児童扶養手当の臨時特別給付金の周知の取り組み、対象人数と支給状況はどうか。
- 3 軽減税率について
  - (1) 軽減税率に対する県の認識を伺います。
  - (2) 消費税10%へのアップによる税収と用途について伺う。
  - (3) 10月1日からの軽減税率に伴う県内の複数税率対応レジ導入や受発注システム改修の状況はどうか。
- 4 待機児童ゼロへの取り組みについて
  - (1) 県は待機児童ゼロを目指して今年度で保育定員を確保する計画ですが、進捗状況はどうか。
  - (2) 待機児童の解消には、保育士の確保が重要です。そのための保育士処遇改善の進捗状況はどうか。
- 5 障害児支援について
  - (1) 児童発達支援や放課後等デイサービスなど児童デイサービスに従事する保育士や支援員等に対する専門的研修が不足しています。対応を伺います。
  - (2) 子供たちが伸び伸び動ける空間の整備や子供の成長に必要な教材を整えることは非常に重要です。児童デイサービスの環境整備資金の助成について伺います。
  - (3) 高等特別支援学校への入学基準について、IQ70以下の療育手帳を持っていることを条

件としているが、知的発達のおくれはないものの社会生活が困難な発達障害者へ門戸を開くことを検討できないか伺います。

6 夜間中学設置の進捗状況を伺います。

7 中部医療圏救急病院増床について

(1) 7月12日付の論壇の指摘のように中部医療圏救急病院の病床不足が深刻との指摘がされている。中部市町村会からも要請されているが、どのように対応されるか。

(2) 地域医療構想における2025年の中部医療圏域の医療需要と必要病床数の考えを伺う。

8 災害対策としての電線地中化の取り組みについて伺います。

9 我が党の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

令和元年第5回沖縄県議会(定例会)

10月02日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	上原 章(公明党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 文化芸術、スポーツ振興について</p> <p>(1) 県立郷土劇場の再建を検討できないか知事の見解を伺います。</p> <p>(2) 国内外への文化芸術を発信する取り組み及び経費の一部を補助する支援等について伺います。</p> <p>(3) Jリーグ規格スタジアム整備について知事の見解及び取り組み(場所、事業方式、予算、期間等)を伺います。</p> <p>2 建築行政について</p> <p>(1) 「次世代住宅ポイント制度」の活用について</p> <p>ア 概要及び同制度の評価について県の見解を伺います。</p> <p>イ 全国及び県内の取り組み状況を伺います。</p> <p>ウ 本県の実績は著しく少ないように思うが、原因及び対策を伺います。</p> <p>3 救急安心センター事業(#7119)の導入について、必要性や費用対効果などの検討が行われていると聞かすが、今後の見通しと必要性について知事の見解を伺います。</p> <p>4 離島振興について</p> <p>(1) 「離島食品・日用品輸送費等補助事業」の再開を求める自治体への支援を検討できないか伺います。</p> <p>(2) 「離島航路補助事業費」は極めて重要な取り組みであり、財政的に厳しい自治体への支援拡充を図れないか伺います。</p> <p>(3) 遠隔地である離島にとって島外に出荷する農林水産物の輸送コストは極めて大きく、県内への出荷も「農林水産物流通条件不利性解消事業」と同様な支援が図れないか伺います。</p> <p>(4) 沖縄本島及び離島における海岸漂着ごみの防止策及び回収・運搬・処理対策の取り組みについて伺います。</p> <p>(5) 南大東村亀池港漁船船だまり場の整備及び北大東村の北大東港北地区の小型船舶用の船だまり場整備について、両村から強い要望が出ているが、知事の見解、取り組み・調査の検討について伺います。年間を通して安定操業ができることが島の水産業の発展につながると伺います。</p> <p>5 連続して発生した9月の台風は、県内の農作物、道路の冠水、停電等大きな被害を残しました。被害状況と対策を伺います。</p> <p>6 我が党の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

令和元年第5回沖縄県議会(定例会)

10月02日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	亀濱 玲子(社民・社大・結連合)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 知事の政治姿勢について

#### (1) 宮古島・石垣への陸上自衛隊配備、弾薬庫建設について

ア 知事の八重山行政視察での発言と、石垣・宮古島への自衛隊配備、弾薬庫建設について、知事の見解を伺う。

イ 「爆発時、2分以内に1キロメートル以上逃げよ」という、自衛隊教範が明らかにされた。宮古島保良地区では、弾薬庫の施設から近隣地域(保良集落で近い住宅は200メートル内、多くの民家が1キロメートル内)において、住民の避難は不可能ではないか。県の見解を問う。

ウ 同様の観点から、石垣に計画中の自衛隊基地の弾薬庫建設について、弾薬庫構造、直近の民間家屋までの距離等、沖縄防衛局へ照会の回答について伺う。

#### (2) 沖縄防衛局へ求めた環境調査と対応の回答、県独自の環境調査について

ア 宮古島(28)駐屯地の現況調査について、再度の提出を求めた回答を伺う。

イ 石垣陸自駐屯地建設計画地におけるカムリワシを初めとするレットデータおきなわ記載の希少種への配慮・保全の対応について伺う。

ウ 宮古島千代田自衛隊駐屯地、保良地区弾薬庫建設計画地、石垣の陸自建設計画地周辺において、県独自の環境調査、(地下水調査、地質調査、希少種の調査)の実施が必要だと考える。県の見解を問う。

エ 陸自宮古島駐屯地は、400人槽が2基、合計800人槽の合併浄化槽による排水処理を行う。対象人数が501人槽以上のし尿浄化槽を設置する施設に該当する。法律で規定する「特定施設」に該当するのではないか。加えて、高度処理化浄化槽の設置を求めるなど、宮古島市民の生命の水を守る意思を強く示すべきであると考え。見解を問う。

オ 自衛隊基地運用から3年経過した与那国島の住民の要望に応え、島の環境調査(動植物の生態系調査等)を実施していただきたい。当局の見解を伺う。

### 2 福祉行政について

#### (1) 沖縄県における児童虐待への対応、児童相談所の課題について

ア 県児童相談所の虐待対応件数の増加と対応状況について伺う。

イ 体制の強化、見直しについて、見解と対応を伺う。

#### (2) 10月1日からスタートする幼児教育・保育無償化について

ア 県内自治体の取り組み状況と課題について伺う。

イ 県内の待機児童数と保育士不足の現状について伺う。

ウ 保育士の待遇改善の課題と県の取り組みについて伺う。

#### (3) 沖縄県の手話通訳の設置状況と課題について

ア 県の行政窓口における手話通訳の実施状況と課題について伺う。

イ 県内自治体の「意思疎通支援事業」の実施状況と課題について伺う。

ウ ICTを活用した遠隔手話通訳サービスの実施について伺う。

#### (4) 沖縄県における子宮頸がん副反応被害への取り組みについて

ア 被害の実態と各市町村における相談窓口の設置状況について伺う。

イ 厚労省の「子宮頸がんワクチン接種は積極的勧奨を行わない」との方針は、県においてもその対応で行われているか、見解を伺う。

### 3 農業行政について

- (1) 多良間島で初確認された「ツマジロクサヨトウ」の食害、被害状況と、宮古島・石垣・沖縄本島での状況、県の対策について伺う。
- (2) 宮古島では、台風の来襲が続き、サトウキビ、農作物等が大きな被害を受けているが、被害状況と支援等、対策について伺う。
- (3) 宮古島の県営圃場整備事業において、これまでに整備された圃場（県営圃場整備事業島尻東原地区）等で、大雨時に赤土が流出し、海へ流れる状況が見られる。現状を把握されているか。対策や地盤改良事業の必要性について伺う。
- (4) 沖縄の製糖工場における働き方改革による職員の勤務体制、労働条件、期間労働者の確保について、県の見解と対応について伺う。

### 4 離島振興・観光振興の課題について

- (1) 離島のガソリン価格の上昇と格差解消への取り組みについて伺う。
- (2) 島々の自然を守り、持続可能な観光のあり方が問われている。オーバーツーリズムの課題について、沖縄県の観光のあり方と今後の取り組みについて問う。

### 5 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

令和元年第5回沖縄県議会(定例会)

10月02日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	瀬長 美佐雄(日本共産党)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

- 1 「持続可能な開発目標」SDGsを沖縄県政に具体化する対応について
  - (1) 国連総会で決めたSDGsを、沖縄県政で推進する意義と位置づけ。
  - (2) 「誰一人取り残さない」崇高な理念の17項目の目標設定と関係性。具体的な進め方。
- 2 観光振興について
  - (1) 入域観光客(国内、海外)の推移と目標比、ことしの見込み。
  - (2) 8月の訪日韓国人客が昨年比48%減、下げ幅が拡大している。原因は何か。外国人観光客の国別の推移と韓国人客の動態を伺う。
  - (3) 韓国人客をふやす取り組み強化を求める。嫌韓をあおる風潮は、看過できない。相互理解を深め民間交流を促進すべき。対策を伺う。
- 3 南洋群島との交流推進について
  - (1) 南洋群島、サイパン・テニアン慰霊祭に参加した知事の所見を伺う。
  - (2) おきなわの塔の管理を行っているサイパン自治州等と連携、慰霊祭継続に支援の考えを伺う。
  - (3) 知事は追悼の言葉で「教訓を語り継ぐ」と述べた。沖縄戦と同様に地獄のような悲劇が起こった南洋群島での「戦争の教訓」とは何か。その戦争の実相を後世に伝える重要性を伺う。
  - (4) テニアンから出撃した爆撃機が、広島、長崎に原爆を投下した。帰還者会の追悼の言葉で、「核兵器禁止条約に、日本政府は参加すべき」と語られた。「二度と戦争を繰り返さない」「核戦争阻止」など、「平和」構築を目的に、南洋群島との交流推進の考えはないか。
  - (5) 観光の島、気候的に似た環境など、農業産業分野での連携、文化教育、台風対策、防災面など、島嶼地の共通課題解決を通し、姉妹都市や経済交流推進で相互発展の考えはないか。
- 4 消費税10%増税の10月実施について
  - (1) 逆進性が高く、低所得者ほど負担増でないか。増税による県民負担増の見込み額を問う。
  - (2) 好調な県経済に悪影響。企業の複数税率やレジ更新の対応状況、カード所持、利用者の状況。
  - (3) 法人消費税の納付状況と国税に占める割合、滞納事業所数と金額、分割納付の実態。これらの推移。法人税減税、輸出還付金などの推移。大企業が潤う税制でないか。
- 5 生活保護の拡充について
  - (1) 生活保護受給者の推移について
  - (2) 申請から受給決定まで、2週間以内決定を徹底すべきでないか。決定の状況を伺う。
  - (3) 憲法25条への見解。クーラー設置及び電気料へも扶助をすべきでないか。
- 6 教育分野について
  - (1) 返済なしの給付型奨学金実施状況及び県内大学、専門学校への拡充への取り組みを伺う。



- (2) 学校や保育所の通学・通園の安全確保のため倒壊のおそれのあるブロック塀などの改修・撤去など実施状況及び今後の取り組みについて伺う。
- 7 農業振興について
- (1) 宮古島での相次ぐ台風被害と対策、台風17号の被害と対策もあわせて伺う。
- (2) 害虫対策について、害虫ガ、ツマジロクサヨトウの対策について、被害の状況、今後の対策について伺う。
- (3) 豚コレラ対策を求める。
- (4) 日米貿易協定合意内容と沖縄への影響について
- 8 米軍基地対策について
- (1) 政府は負担軽減に努めると言うが、軍用機の爆音・騒音被害など負担増になっていないか。
- (2) 嘉手納基地へのF35配備計画に嘉手納町とともに反対すべきでないか。
- (3) パラシュート降下訓練の実施状況及び本部港の軍事使用を引き続き許さない対応を求める。
- (4) 米軍北部訓練場について
- ア 高江での訓練が激化している。実態を伺う。
- イ ヘリパッド着陸帯の補修状況、整備事業費総額を伺う。
- ウ 県民の命の水がめ、ダム上空での訓練禁止実現への取り組みを伺う。
- エ 2017年、CH53Eヘリ炎上後の土壌処理状況、政府の対応と地位協定改定の必要性を伺う。
- 9 好調な県経済の中で、課題となっている所得向上と正規雇用化の取り組みの強化を。現状と成果を伺う。
- 10 沖縄工芸産業振興拠点施設(仮称)について
- (1) 施設内容・規模等、整備における意見集約にどう取り組んだのか。
- (2) 沖縄の伝統工芸品、技術等の評価。施設建設完成後の期待される役割、運営について。
- 11 環境保全対策について
- 国の天然記念物「塩川」の特徴及び赤土汚濁問題。原因究明、赤土汚濁の対処を行うべき。県の見解を伺う。
- 12 我が党の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

令和元年第5回沖縄県議会(定例会)

10月02日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	山内 末子(無所属)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 知事の政治姿勢について

- (1) 知事就任1年を迎えるが、公約実現に向けての成果と課題、2年目に向けての決意を伺う。
- (2) 全国トークキャラバン、全国知事会において辺野古問題、地位協定改定に向けて積極的な働きかけを行っているが、その感触はどうか。また今後の展開について伺う。
- (3) サイパン・テニアン・フィリピンの慰霊祭は帰還者・遺族・関係者がこれまで開催し、高齢化により今回が最後となった。市当局含め今後も県とのかかわりを要望する声が大きいが、参加した知事・副知事の見解を伺う。
- (4) SDGsについて、知事は実質的なSDGs宣言を行い、県内企業・自治体・教育機関等の取り組みも活発になっている。今後の取り組みについて伺う。
  - ア 県内SDGsの認知度をどこかで把握しているか。県内の状況について調査はされているのか。その計画を伺う。
  - イ SDGsという新たな概念と、21世紀ビジョンとの整合性をどのように図っていくのか。
- (5) 知事は2回目の訪米を計画しているようだが今回の特徴的なことは何か。国防権限法案が議論されている中で、日米両政府だけでなく、国際社会も知事の動向にかなり注目している。戦略立てた訪米活動が重要だが見解を伺う。
- (6) 戦後75年事業について
  - ア 来年は戦後75年、戦争体験者が1割を切る状況の中で節目の年になると考える。いまだ発掘されていない遺骨収集事業や南洋戦の補償問題・戦争遺跡保存問題等取り残されている課題が多い。事業として計画はあるか伺う。
  - イ 平和資料館において戦争の実相だけでなく、戦後の基地から派生する事件・事故の資料も展示し、歴史の一環として後世に伝えるべきではないか見解を伺う。

### 2 基地問題について

- (1) 辺野古埋め立てに使用されている岩ズリについて、岩ズリを防衛局に販売している琉球セメントは鉱山法にのっとって販売できる鉱山なのか明確にする必要がある。見解を伺う。
- (2) 投入土砂が赤土混じりだと指摘が多いが、鉱山業者が適切になされているか確認するべきではないか、立入調査を含め県の指導体制等現状と対策を伺う。
- (3) 有機フッ素化合物PFOS汚染について
  - ア 基地内立ち入りがおくれているが、その理由は何か。具体的にどのような立ち入りを求め、どのような回答が来ているのか。
  - イ 防衛局は活性炭の予算を支出したが、その支出根拠について県はどのように理解しているか伺う。
- (4) 小型無人飛行機ドローン法の改正により国民の知る権利が危ぶまれている。多くの米軍基地、自衛隊基地が存在する沖縄県として県民の命・生活圏を守る立場から撮影する権利の確保を求めるべきだと思うが、見解を伺う。

### 3 県経済振興の現状と課題について

- (1) 本県経済は復帰後最高水準と言われており、日銀短観の全国比では「異次元」状態だと

されています。その主な要因と産業構造をどのように分析しているか伺う。

- (2) 好調な経済成長率、1人当たりの県民所得も上昇してはいるが、相変わらず全国最下位から脱せず、県民の経済好調感には結びついていかない。その要因は何か。全国並みの所得に向けての施策を伺う。

#### 4 文化観光スポーツ行政について

- (1) 県内の気候的優位性・県民のスポーツ熱も加味し、諸スポーツのイベント・キャンプ・合宿の誘致、開催が盛んである。経済効果と今後の取り組み・展望を伺う。
- (2) 沖縄観光振興と地域の歴史・文化・生活・暮らしのミスマッチなどの問題が生じ始めている。観光公害という現象も出てきた。県内の実態と課題対策について伺う。
- (3) 竹富島で島の自然環境を守り、持続可能な利用を促進するという大きな目的を持って、国内初の地域自然資産法に基づく入域料収受が始まった。画期的なこの事業の背景と県のかかわりについて伺う。

#### 5 沖縄科学技術大学院大学について

- (1) 世界の研究機関を格づけしたネイチャー・インデックスが発表され、OISTが世界で9位という創設間もない大学の快挙だ。一方で予算をめぐる疑義を唱える声も出ている。県の見解を伺う。
- (2) 産学官連携の成果、県教育界・地域自治体産業にどのような成果があらわれ、今後期待できるか伺う。

#### 6 地球温暖化対策について

- (1) 地球温暖化に危機感を募らせる世界の若者が集い「若者気候サミット」が開かれ、対策強化へ動きが活発に行われているが、日本の対応の弱さに世界からは批判の目が向けられている。本県の温室効果ガス排出量の推移と全国比を伺う。
- (2) 削減に向けて普及啓発・対策をどのように推進していくのか取り組み状況を伺う。

#### 7 教育・福祉行政について

- (1) 病院搬送緊急ヘリコプター着陸地帯の確保について北部、中部、南部、八重山、宮古地域の状況と課題について伺う。
- (2) 有料老人ホームやサービスつき高齢者住宅における高齢者の権利保障のため市町村と連携し、虐待防止や防災の観点でその実態把握とどのような指導を行っているか伺う。
- (3) 沖縄県性暴力被害者ワンストップ支援センターが開設された。迅速な被害者支援で心身ともに救済される万全な体制の構築が図られているか。また、どのような効果が期待されるか伺う。
- (4) 児童虐待の痛ましい事件が後を絶たず、官民一体で防止策が急がれる。対策の一環として里親制度の活用が挙げられるが県の実態と取り組みを伺う。
- (5) 若者の自殺対策について
  - ア 日本の若者18歳から22歳までの4人に一人が自殺を考え、10人に一人が自殺未遂を経験したことがあるという。本県の実態と対策を伺う。
  - イ 若者の居場所づくり・ニート・ひきこもり・不登校対策の実施状況と課題を伺う。
- (6) 学校現場における養護教諭の存在はとても重要である。法的には児童850人に対し一人の教諭であるが、緊急時の対応が厳しいとその見直しの声が現場から強くあるが、教育長の見解を伺う。

# 一般質問通告表

令和元年第5回沖縄県議会(定例会)

10月02日(水)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	上原 正次(おきなわ)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 公安委員会・地域公共交通について 沖縄県内においても高齢化社会の到来により高齢ドライバーの交通事故や免許の返納など社会問題となっております。このような状況を踏まえ高齢者などの交通弱者への対応として県全体の公共交通の整備再編についての考え方を伺います。</p> <p>(1) 高齢ドライバーの運転免許証保持状況の5年間の推移について伺う。 (2) 高齢ドライバーの運転免許証の自主返納の5年間の推移について伺う。 (3) 免許返納のメリットとその周知に向けた取り組み状況について伺う。 (4) 市町村が取り組むコミュニティバスへの県の支援状況について伺う。</p> <p>2 個人情報保護について 糸満市立中央図書館は警察より電話や窓口において個人情報提供依頼があったことから市個人情報保護担当に相談し、法に基づく書面の提供が重要と助言を受け同内容を警察に伝えたところ警察から法に基づく特定個人の調査関係事項照会の提示があり、市個人情報保護条例の提供の制限の例外規定に合致することから提供したとあります。そこで伺います。沖縄県立図書館は令状もなく捜査関係事項照会による個人情報の提供があったときの対応について伺う。</p> <p>3 農林水産業の振興について (1) 県のスマート農業の実現に向けた取り組みの現状と今後の展望について伺う。 (2) 沖縄振興公共投資交付金の予算減額の影響による糸満市米須区の農業集落排水事業の供用開始が4年のおくれとあります、今後の計画について伺う。 (3) 糸満漁港北地区への地方卸売市場機能移転及び、高度衛生管理型荷さばき施設整備の進捗状況について伺う。 (4) 水産庁専用岸壁整備計画の概要について伺う。 (5) 糸満漁港の中地区東側臨港道路沿いの転落防止柵設置について漁港の管理者としての安全対策と整備の方法について伺う。</p> <p>4 沖縄戦戦争遺構世界遺産登録に向けて (1) 米須霊域や摩文仁霊域を含む、日本唯一の沖縄戦跡国定公園の設置目的並びに園指定の時期について伺う。 (2) 世界遺産の登録に向けての要件について伺う。 (3) 平成29年第5回定例会において、沖縄戦戦争遺構世界遺産登録について、翁長雄志前知事は、いろいろな課題に対しどのようにして乗り越えていくか担当部局長を含め議論して、次の質問で答えたいとの答弁でした。その後に進展について伺います。</p> <p>5 福祉行政について 障害者等専用駐車場を難病患者・妊婦の方が気兼ねなく利用できるようにするためのパーキングパーミット制度の導入については、我が会派で何度か質問をしております。進捗状況について伺います。</p> <p>6 我が会派の代表質問との関連について</p>			